



まど がいしゃ
ダ

こちらゆかいな窓ふき会社

ロアルド・ダール／作 清水達也・清水奈緒子／訳
ケンティン・ブレイク／絵 評論社

ぼくがお菓子屋さんにしたいと思っていた
空き家が、突然窓ふき会社になってしまった。
窓から顔を出したのは、キリンとペリカンとサル。しかもぼく
は仕事の手助けをたのまる。

はしごを使わないというこの会社に、677も窓がある大きな
家の仕事がきた。早速ぼくはみんなをその家に案内するが、
いったいどうやって窓をふくのだろう。動物たちのおてなみ
はいけん。

がんばれhenryくん

933
ク

まつおかきょうこ
ベバリー・クリアリー／作 松岡享子／訳
ルイス・ダーリング／絵 学研



henryくんは小学3年生の男の子です。ある日、町で
あばら骨が見えるくらいやせた犬を見つけました。前から犬が
ほしかったhenryくんは、「アバラー」という名前をつけて、
家につれて帰ろうと思いますが、バスには犬を乗せることができ
ません。アバラーをこっそりショッピングバッグに入れて、
やっとのことで乗車したものの、とちゅうであばれてふくろ
から出てしまい、車内は大きわぎになりました。おまけに
パトカーまでサイレンを鳴らしてかけつけるしまつです。
さあ、henryくんはたいほされてしまうのでしょうか。

★henryくんのお話にはシリーズがあります。
2011.03 発行 2023.04 刷②

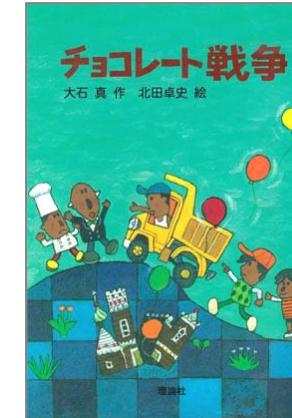
933

本のぽけっと

いちど であ
3・4年生のころに一度は出会ってほしい
としょかん あつ
図書館おすすめの本を集めました。



3・4年
きほんばん
基本版②

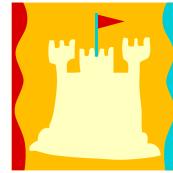


中央図書館
平田図書室
自動車図書館
行徳図書館
信篤図書館
南行徳図書館
市川駅南口図書館

ここで紹介している本は市川市の図書館でかりることができます。

チョコレート戦争

せんそう
大石真ノ作 北田卓史／絵 理論社



光一と明は、洋菓子が町一番だと評判の金泉堂にシュークリームを買いいでかけた。しかし、店の前でいきなりショーウィンドーがわれ、二人は犯人あつかいをされてしまう。その上、金泉堂の社長は二人の言い分を全く聞こうとしない。

光一は名誉をきずつけられた仕返しに、店の名物になっている大きなチョコレートの城をぬすみだすことにした。一方、明は、町中の子どもたちをまきこんだもう一つの戦いを始める。

小さなスプーンおばさん

949
ブ
アルフ=プリヨイセン／作 大塚勇三／訳
ビヨルン=ベルイ／画 学研



ある朝、ふつうのおばさんが、目をさますとティースプーンくらいに小さくなっていました。けれどもおばさんは、「小さくなっちゃったんなら、それでうまくいくようにやらなきゃならないわね。」と、ちっともあわてません。フライパンには一人でかまどの上にとびあがらせ、パンケーキには自分でうら返しになってもらい、昼ごはんを用意します。そして、ごていしゅが帰ったそのとたん、いつもの大きさにもどりました。

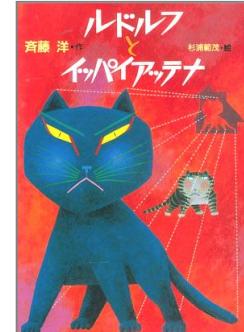
スプーンおばさんは、突然小さくなってしまうので、カラスにさらわれたり、ネズミとりにはさまれたり、次々とじけんがおこります。

★スプーンおばさんのお話は他に2冊あります。

913
オ

ルドルフとイッパイアッテナ

さいとうひるし
斎藤洋／作 杉浦範茂／絵 講談社



ぼくは黒ねこのルドルフ。人間の字も読めるし、書けるんだ。なぜって、けんかが強くてキョウヨウのあるボスねこのイッパイアッテナに教わったからだ。家から遠くはなれ、東京のはずれでまいごになっていたぼくに、イッパイアッテナは、人間とのつきあい方や、ノラねことして生きていくために必要なことを教えてくれた。

ところが、ようやく家に帰る方法が見つかったのに、そのイッパイアッテナが大げがをしてしまう。

★ルドルフのお話は他に4冊あります。

子ブタシープピッグ

ディック・キング=スミス／作 木原悦子／訳
メアリー・レイナー／絵 評論社



子ブタのベイブは、ホギットさんの農場で、シープドッグ(牧羊犬)のフライを母親代わりに育ちました。ベイブは、自分もヒツジを泥棒や野犬から守るブタ、シープピッグになりたいと考えます。やがて、犬とはちがうやり方でヒツジの群れを思い通りに動かすことができるようになりました。

そして、ホギットさんは、この有能なブタを、犬でもむずかしいシープドッグ・チャンピオン大会に出場させます。

913
サ

933
キ